

京都市周辺でも  
10cmの積雪が...



早めの冬用タイヤ装着を！！

雪道での立ち往生は  
みんなの大迷惑！！

京都府南部の気象の特徴

冬用タイヤとチェーンで安心

冬の備えは万全に！！

## 意外に多い！ 京都府南部の降雪・氷点下の気温

京都府南部地域においても、毎年のように雪が積もっています。特に、京都市中心部に近い東山峠でも、一晩の積雪が10cm(平成23年度)を記録したこともあり、通行には十分注意が必要です。

また、最低気温が氷点下となる日数が意外に多く、過去10年間で観音峠(平成27年度)と老ノ坂峠(令和2年度)において、最低気温が-7℃を記録したこともあります。

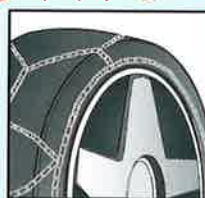
冬季は京都の都市圏でも、積雪や路面凍結の危険性が高まります。早期の冬用タイヤの装着またはチェーンの準備で、安全・安心な走行をお願いします。

### スタッドレスタイヤ



冬用タイヤは雪道に有効です。チェーン装着でもっと力を発揮します。

### タイヤチェーン



装着しやすいプラスチック製もあります。

※溝の減った冬用タイヤは、発揮する機能を大きく損ないます。シーズン前に一度点検を。

## 雪道・凍結路面の走行の心構え

### ▶ 運転前に天気予報などでの情報収集を！

天候が急変する恐れもあります。また、国が管理する国道の路面状況は国土交通省のホームページでも確認できます。

### ▶ 『急』のつく運転は控えて

「急発進」「急ブレーキ」「急ハンドル」はスリップに繋がる可能性があります。

### ▶ 橋梁・日陰・トンネルには要注意

橋梁区間は他の区間とは異なり、夜間には橋の下からも熱が奪われるので、路面の温度が低下しやすいという特徴があります。また、橋梁の構造によっても路面温度の低下に違いがあることから、特定の橋梁だけ路面が凍結している場合があります。

局部的に日陰となる区間や、湿潤となりやすい箇所では、路面が凍結することがありますので、雪の降り始め等には注意が必要です。

トンネルの出入り口付近は日陰になっていることが多いので、路面が凍っていることがあります。

## 大規模な立ち往生発生に伴う、 通行障害や大事故を防ぐために

大型車のスリップ・立ち往生をきっかけに、長時間の通行止めが発生しています。  
冬用タイヤへの交換・早めのチェーン装着をよろしくお願いします。

災害対策基本法改正により、道路管理者は、緊急車両の通行の妨げになる車両等をやむを得ず、所有者の許可なく移動させる場合があります。

### 災害対策基本法初適用 道路管理者による車両の移動

国道192号  
愛媛県四国中央市川之江町～徳島県東みよし町  
平成26年12月5日～6日  
■通行止め：17時間、道路区間指定約38km  
■滞留車両：約130台、道路管理者による移動30台  
(うち1台は強制撤去)

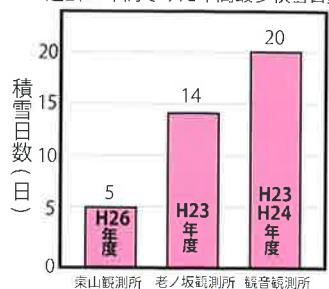


### 改正災対法 区間指定実績(全国)

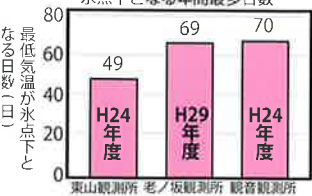
道路種別	区間指定数	道路管理者による車両移動区間数(台数)	強制移動区間数
高速道路	6区間	3区間(73台)	なし
直轄国道	11区間	11区間(48台)	4区間(15台)
補助国道	1区間	なし	なし
計	18区間	14区間(121台)	4区間(15台)

H28 11.24～R2 3.31  
出典：国土交通省

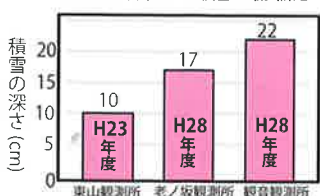
過去10年間でみた年間最多積雪日数



過去10年間でみた最低気温が氷点下となる年間最多日数



過去10年間でみた積雪の最大深さ



- ※ 国土交通省 京都国道事務所による気象観測データより
- ※ 最低気温・積雪日数・積雪の深さについては、いずれの観測地点においてもH23～R2年度の10年間
- ※ 12月1日～3月15日の期間で、17時～翌朝9時までの時間帯